

平成27年度 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型) 実績報告書

担当課	教育委員会事務局
交付対象事業の名称	少子化対策事業

(単位:円)

事業主体名称	事業内容	計画額	実績額
浪江町	子育て世代への経済的支援として、第3子以降の出生児を出産した時に出産祝い金(200,000円)を支給した(20件支給)。若者の出産・子育ての希望が実現できる環境を整備し、次代を担う児童の健全育成を図る。	6,211,000	4,000,000
事業経費内訳			過不足額
出産祝い金 @200,000円×20件	4,000,000		2,211,000
計		4,000,000	

本事業における重要業績評価指標(KPI)					
指標		指標値	単位	目標年月	実績値
指標①	町の子育て支援への取組みに対する満足度	70	%	H28.3	61
指標②					
指標③					
事業効果	③本事業は地方創生に効果があった(目標値を上回ることにはなかったもの事業開始前よりも改善したなどの場合に選択)				
理由	アンケートを実施し、半数以上の保護者から満足しているとの回答が得られたため				

外部有識者からの評価	
事業の評価	どちらともいえない(総合戦略のKPI達成に有効であったかどうか)
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出産祝い金などの一時的な支援もそれなりに有効と判断されるが、継続的施策をも併せて実施していくことで効果も大きくなるのではないかと。例えば、対税金上の補助策および教育関係費の継続的補助等々、子育て世代(世帯)の負担をいくらかでも少なくすることで、子供の出生率の上昇に寄与していく施策が求められているのではないかと。</li> <li>・少子化対策は必要であるが、放射線への不安が解決されない限り、対象になる若夫婦や子供たち母親も帰還しないと思う。</li> </ul>

事業の今後について	
今後の方針	②事業内容の見直し(改善)を行う(または行った)
理由	少子化対策及び子育て世帯への支援となるため今後も同事業を継続する。全町避難の状況のため、継続的施策の実施は難しいが、各種アンケート等の結果を踏まえ、今後検討していく。